

とういの山甲から

たいぶさみさき

大房岬自然公園ニュースレター No.113

2016年
7月

しとしとと雨の降り続く梅雨が終わり、今年も岬がにぎわう夏到来! 友達や家族といっしょにアウトドアを楽しみましょう。暑いので熱中症に注意して下さい。



Facebook・twitterをはじめました。自然情報公開中。「大房岬自然公園」で検索!

たいぶささんぽ ～昔々コース案内～



所要時間
2時間

夜の岬さんぽ～生き物編～

夜の岬には面白い発見があるかも!? 勇気を出して歩いてみよう。闇夜の中を動き回るアナグマやセミなどの昆虫達に出会えるチャンス♪ 懐中電灯片手に出発!



←感動的なセミの羽化シーン! 見れたらラッキー!

7月は
"ニイニイゼミ"



スタッフのガイドつき!

夜の岬探検ツアーもオススメ!

夏休みに開催しています!

詳しくは...

大房岬自然公園

…公共駐車場を出発して、園内を散策してまた、公共駐車場にもどってくるまでおよそ2時間。

山甲の自然情報

鮮やかなオレンジ色～スカシユリ～



↑花の中央に透かしのあるきれいな花です。

海岸や崖など生きるには少し大変そうな場所でひととき目立つオレンジ色。大房岬では夏の風物詩として親しまれています。絶滅の心配がされているので守っていききたい花でもあります。

毒を持ってる? 持ってない? ～ヤマカガシ～



園路でたまに見かける赤と黒のまだら模様のヤマカガシというヘビ。昔は無害なヘビとされていましたが、実は口の奥に毒牙を持つ毒ヘビということが最近わかりました。

※見つけても、むやみに触らないで下さいね

キャンプ場情報

キャンプサイトの選び方

大房岬のキャンプサイトは第1、第2キャンプ場の2カ所があります。自分に合ったキャンプ場を選んで下さい。

第1キャンプ場

- 広くフラットな場所が多い
- くぼ地で回りが林

大人だけのグループ利用
風の強い日の利用

第2キャンプ場

- トイレがサイト内にある
- 海岸に近い

小さい子どものいるグループ利用
磯遊びメインのグループ利用

自然公園小話

増間島は流れてきた島!?

第2展望台から北に顔を向けると小さな島を見つけることができます。名前は増間島という島。昔、増間村(現・三芳地区増間)に大雨が降り水神様の祀ってあった川の中の島が流されてきたと言われています。潮が引いている時は島に渡ることもできますが、戻れなくならないよう要注意!

